

オリエンテーリングクラブカップ大会 2008年8月24日 石川県加賀市

海岸トレインなら任しておけ。京葉 OL クラブが加賀海岸で勝ち取った久々のクラブカップ。

2008年8月24日 石川県加賀市
クラブカップオリエンテーリング大会

クラブカップ

1 京葉 OL クラブ	3:54:48
1 走 齋藤和助	
2 走 大塚友一	
3 走 神山康	
4 走 小山清	
5 走 早野哲朗	
6 走 櫻本信一郎	
7 走 寺垣内航	
2 ES 関東 C	3:55:33
3 OLP 兵庫 A	4:01:11
4 入間市 OLC	4:01:17
5 みちの会	4:06:20
6 ときわ走林会	4:06:29

ガチンコ勝負の接戦

昨年のクラブカップ駒ヶ根大会に続き、今年のクラブカップも最後まで目が離せない展開となった。アンカーによる逆転で優勝したのは京葉 OLC。最後まで優勝を争ったのは ES 関東。

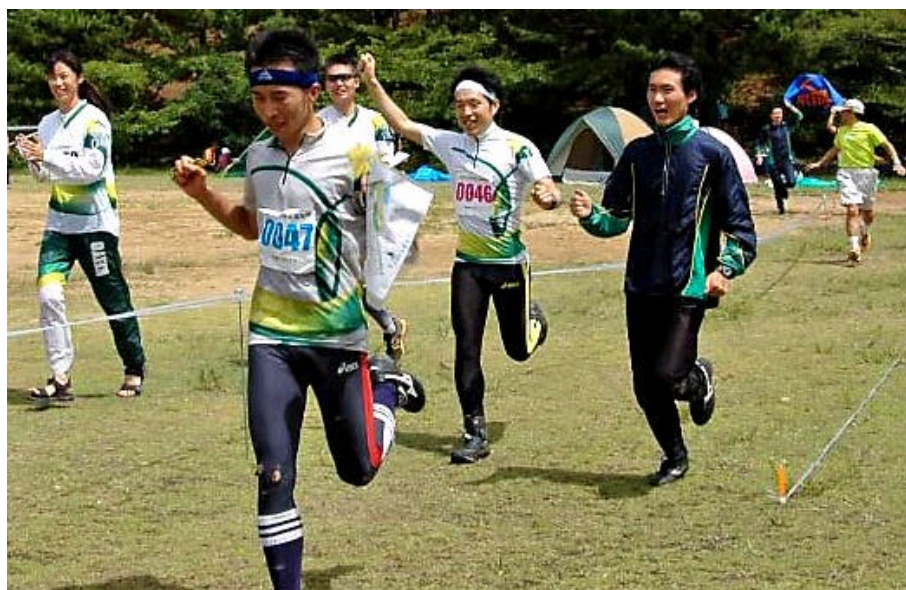
昨年優勝の多摩 OL は 1 走での失格が判明し、序盤から優勝争いから離脱。序盤は東京大学を中心とした学生系クラブがレースを引っ張ってゆく。

3 走時点で OLP 兵庫がトップ立ち、5 走時点では大阪 OLC がその前に出る。クラブカップがはじめて関西に持ち帰られるかも？という思惑が一時期入り混じったが、準エース区間の 6 走、エース区間 7 走に日本代表級を次々と投入した関東社会人クラブがその底力を見せ付け、関西勢はじりじりと順位を下げてゆく。

ES 関東は 6 走に日本代表選手の加藤を投入し、6 走終了時点でトップに浮上。その後ろでじわじわと着実に順位を上げてきてきた京葉 OLC が 7 走の寺垣内についてトップを奪いそのままフィニッシュとなった。

ベテランカップ多摩 2 連覇

昨年のクラブカップ駒ヶ根大会で多摩 OL はベテランカップも優勝者となっていた。そして今年のベテランカップも多摩 OL がさらっていった。

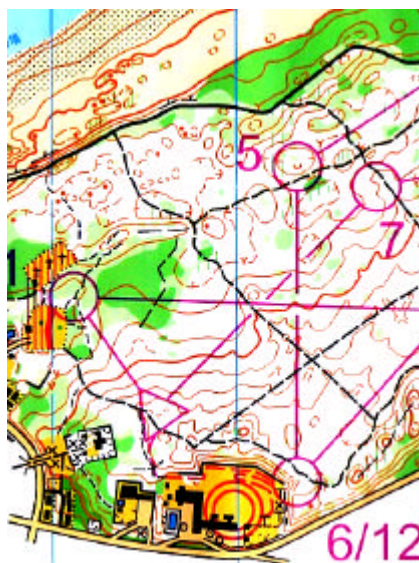


京葉 OLC のウイニングラン 優勝は 2002 年以来 6 年ぶり

2 位、3 位はベテランが多く活躍する東海勢。3 位に入った三重県 OL 協会は今年度の全日本リレーを 12 月に開催するメンバーたちだ。リレーの楽しさを知るメンバーによる全日本リレーも楽しみだ。

ベテランカップ

1 多摩 OL-D	2:37:40
1 走 加藤昭次	
2 走 平 雅夫	
3 走 小野賢二	
4 走 藤平正敏	
2 三河 OLC-B	2:49:38
3 三重県 OL 協会	2:54:18



すべてのコースで会場を 2 回通る設定

7 名がつなく楽しさ

今年のクラブカップもリスタートが少なくなるようにコース設定された。リレーは全員が繋がってこそ楽しめるからだ。

優勝設定は例年の設定時間 4 時間を少し切る程度に設定され、実際に設定時間ぴったりには競技は進行した。今回のトレイン「加賀海岸」は技術の差が大きなタイム差となって現われる。高い完走率を目指すために、あえて優勝設定時間は短めに設定している。

だが、難易度が高いせいなのか、トレイン全体が単調で地図上のコントロールを読み飛ばしてしまうせいなのか、失格になる者も少なくなった。リレーの場合はひとり失格になればチーム全体に成績が付かない。このあたり参加者側も注意が必要だろう。

主催者側もこのあたりもうひと工夫の余地があるのか、あらゆるクラブに対してもっと楽しい大会になるのか考えてゆきたいところだ。

2009 は普平高原で

今年のクラブカップは特別首都圏から離れた地域で行われた。来年、2009 年のクラブカップは普平高原の牧場地域での開催を企画している。開催時期は 9 月の 5 連休。今年は遠隔地ということで参加を見送ったクラブも来年はぜひ参加して欲しい。

(木村佳司)